

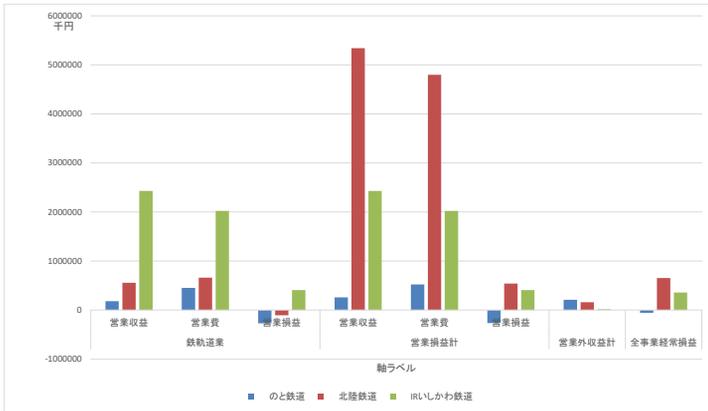
31H 宮田 京佳 32H 石井 歩惟 32H 谷内 直輝
 34H 石渡 祥子 35H 下川 光佑 36H 島田 英嗣

■課題 高齢者と行政を上手く巻き込んだ交通インフラを整備するには

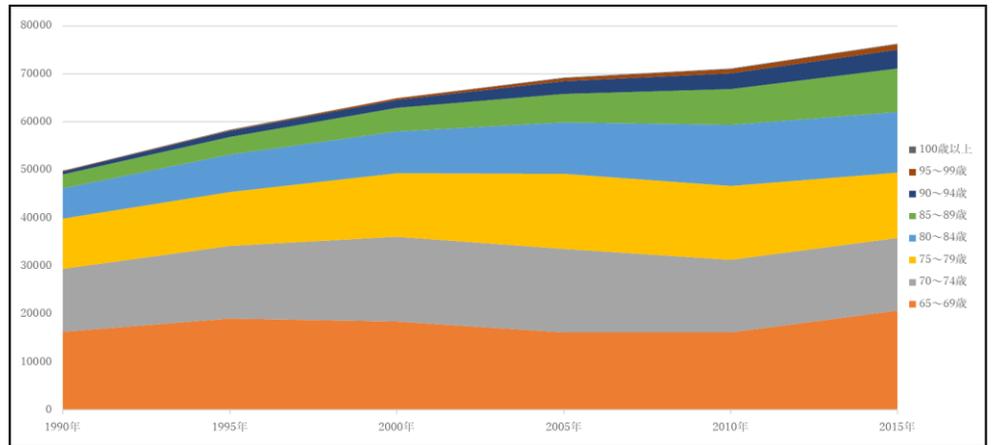
■解決策 高齢者の公共交通機関の利用を促す

■現状（課題の背景）

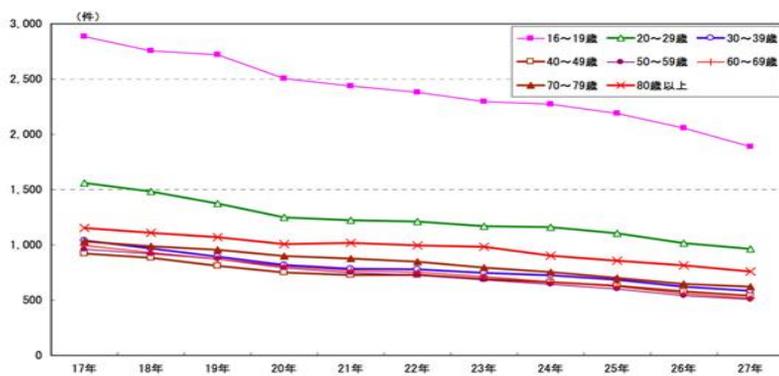
各社経営状況 国土交通省より



能登地域の高齢者の推移 国勢調査より



年代別事故件数 警視庁ホームページより



高齢者の認知症の罹患率 内閣府のホームページより



能登地域の制度 石川県ホームページより

七尾市
 70歳以上の免許返納をした高齢者に12,000円の補助券を配布

中能登町
 中能登商品券（12,000円分）および町内コミュニティバス乗車回数券（55回分）

免許返納件数 警察庁ホームページより

全国合計 601,022 石川県 4,892

	65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上
全	575,559	515,324	350,428	226,466	88,562
国	95.8%	85.7%	58.3%	37.7%	14.7%
石	4,754	4,446	3,393	2,330	1,024
川	97.2%	90.9%	69.4%	47.6%	20.9%

■具体的内容



- ① 原則満70歳以上の高齢者は免許返納をする
- ② 65歳以上の高齢者には免許返納を推奨する
- ③ 免許返納後の保証を手厚くする
- ④ バスや電車の乗車券など何らかの得点を設ける
- ⑤ 高齢者が自動車免許を返納した以降でも、日常生活が円滑に進められるインフラ整備を地域で行う

■効果

- ・高齢者ドライバーの事故の減少
 - ・免許返納により公共交通機関であるバス等インフラの活性化
- 根拠**
- ・70歳を超えた辺りからの自動車運転の事故リスクの高まりが見られるため、70歳以降は完全適応するのが妥当
 - ・65歳以上の認知症高齢者数と有病率の将来推計についてみると、平成24（2012）年は認知症高齢者数が462万人と、65歳以上の高齢者の約7人に1人（有病率15.0%）であった

■参考文献

警視庁 “平成27年における交通事故の発生状況” <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?lid=000001150496> より引用

内閣府 “高齢者の姿と取り巻く環境の現状と動向” https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2017/html/gaiyou/s1_2_3.html より引用

七尾市運転免許返納に対する補助 http://www.city.nanao.lg.jp/soumu/aramashi/shisetsu/menkyosyo_hennou.html

運転免許証の自主返納の返還手続き <https://www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/application/application01/application021.html>

内閣府ホームページ 高齢者の健康と福祉より https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2017/html/gaiyou/s1_2_3.html

国土交通省 ホームページより https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_tk2_000051.html